

こんにちは! 社協です!!

ふれあいネットワーク

2022

12月

No.210



特集

老人クラブで近所ボランティア
友愛活動がキーワード



「ひ孫といっしょ」のコーナーに登場していただけるモデルさんを募集しています。宍粟市内に住まわれていることが条件です。

老人クラブで近所ボランティア 友愛活動が キーワード



宍粟市老人クラブ連合会が支え合いの地域づくり研修会を開催
高齢化が進む中で会員相互の助け合いによる生活支援を進めています

迫る2025年

団塊の世代が後期高齢者（75歳）となる2025年。

2025年問題として、各方面から警鐘が鳴らされていますが、あと2年と迫っています。

高齢化が進むことで、地域の中では認知症高齢者や介護の必要な方が増加し、特に独居世帯や老々介護等で在宅生活が困難な場合でも、施設入所や長期的な入院ができず、在宅で生活しなければならぬケースが増え、いくことが予想されます。

大切な

老人クラブ活動

老人クラブは自治会や地区を単位として、「健康・友愛・奉仕」をスローガンに掲げ活動に取り組む全国的な組織です。

宍粟市においても、いきいき百歳体操等の介護予防の取り組みをはじめ、グラウンドゴルフでの健康づくり、独居者への見守りや声掛け等の友愛活動、地域の奉仕作業や見守り隊活動など、幅広い分野で地域に根付いた活動を行っています。



11/18(金) 波賀支部老人クラブ
どんな生活支援が必要か話し合いました

広い宍粟市においては、この地域のつながりこそが支え合いの基盤であり、日々の活動や関わりが地域の高齢者を支えることにつながります。

友愛活動が

助け合いの要

日中、家の周りを見渡すと若い現役世代は仕事に出て、地域の中にいるのは老人クラブ世代の方々がほとんどではないでしょうか。

その中で、日ごろから老人クラブが取り組む友愛活動こそが、支援が必要な方を支える重要な取り組みであり、ご近所での助け合いボランティア活動です。

友愛活動＝生活支援

高齢化が進む中で、支援が必要な方々を地域でどう支えるか、「生活支援」が大きなポイントになります。

例えば指定のゴミ置き場までのゴミ出しや電球の交換、重たい家電や家具の移動は、足腰が弱った高齢者には大きな問題です。

地域の助け合いで行う生活支援は、こういった少しのお手伝いで出来ることであり、近所づきあいの中で、「お互いさま」として行っている方も多いのではないのでしょうか。

今後大切になるのは個々の取り組みとしてだけでなく、老人クラブの友愛活動＝生活支援として地域全体で取り組む仕組みが必要になります。

新規会員の減少、役員の後継者不足など、様々な課題がありますが、支え合いの地域づくりを進めていくためには、老人クラブの助け合いが不可欠であり、地域全体で「できること」を考え、会員相互の助け合いとして取り組むことが重要になります。

田中 祥仁

読者の感想より

今回の社協の表紙もお年を感じさせないお二人ですね。私が今、75歳。このように素敵に年齢を重ねて行けるのか心配になります。努力するのみですね。(山崎町)

お互いの多様性を 認め合う福祉学習

このシリーズでは、住民の誰もが「ふだんのくらしのしあわせ(ふくし)」を実現できる地域づくりをめざした取り組みを紹介します。



ここでは、たくさんの勉強ができて楽しい。今度は、高齢者疑似体験もしたいなあ。

蕨小学校4年生20名の「車いす体験」10/20
(やすらぎ福祉センター)



福祉学習のイメージがよくなりました。今後は、トライやるウィークで高齢者施設に行く生徒に体験してもらいたい(教諭)

市内の
教職員を対象にした
「車いす体験・高齢者疑似体験教室」7/27
(やすらぎ福祉センター)

～福祉学習機材展示ホールで「ふくし」を学ぼう～

住民のみなさまが、福祉について身近に感じる機会として、やすらぎ福祉センターに「福祉学習機材展示ホール」を開設しました。

本会では、子どもから大人まで地域の住民を対象に、お互いをありのまま受け入れ、理解し尊重する意識づくり(人権学習)を行い「ふだんのくらしのしあわせ」につながるよう幅広い視野で福祉学習に取り組んでいます。

展示ホールには、車いす(自走用・介助者用)、アイマスク、白杖、点字ブロック、点字版(点字を打つ道具)、点字の絵本、高齢者疑似体験セット、視覚障害者体験(白内障・緑内障・視野狭窄など)プレートセット、ユニバーサルデザインマーク一覧表など、さまざまな障がいや福祉について学べる機材などを展示しています。

本会職員がいっしょに研修内容にも対応いたしますので、小・中・高等学校での福祉学習や地域の福祉連絡会の研修会、企業での研修会などにぜひご活用ください。

(地域福祉課係長 山本めぐみ)

宍粟市社会福祉協議会 正規職員の募集(2次) (2023年4月採用)

- 募集内容 正規職員 若干名
- 業務内容 地域を応援する仕事、介護相談支援をする仕事など
- 応募資格
 - ①平成6年4月2日～平成16年4月1日生まれで、高校以上を卒業した人
 - ②昭和57年4月2日～平成6年4月1日生まれで、大学又は短期大学(専門学校を含む)を卒業し、民間企業などで職務経験が2年以上ある人
 - ③普通自動車運転免許証所持者
 - ④介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士の資格を有する人(取得見込みである人)又は社会福祉主事任用資格であることが望ましい。

- 待遇等
 - ①給与 本会給与規程により支給します。
 - ②福利厚生 社会保険、労働保険、退職手当、その他福利厚生制度あり
- 申込み 市販の履歴書に必要事項を記入の上、令和5年1月31日(火)までに本会へ申込み
- 1次試験 令和5年2月4日(土)時間13:00～
会場:やすらぎ福祉センター
(宍粟市一宮町間賀300)
内容:パーソナリティテスト等、作文
- 2次試験 1次試験合格者に
別途通知



詳しくは、宍粟市社会福祉協議会ホームページでご確認ください。

問い合わせ・提出先:宍粟市社会福祉協議会(宍粟市一宮町間賀300)電話0790-72-8787

宍粟市協
ホームページ

宍粟市ボランティア連絡会より

竹灯籠

地域のみなさまにご協力いただき、約60本の竹が集まりました。

集まった竹は12月7日、宍粟市ボランティア連絡会によって竹灯籠に加工されました。11月28日（月）に製作されたろうソクと共に神戸に届けます。



想いのこもった竹灯籠

ご協力いただきありがとうございました!

宍粟市ボランティアのつどい



宍粟防災センター

11月7日（月）市内で活躍されるボランティア同士の交流や親睦を図ることを目的に「令和4年度宍粟市ボランティアのつどい」が開催され、111名の参加がありました。

つどいは、縫製ボランティアつむぎの会と山崎高等学校からの実践発表がありました。また、童謡歌手の大西由香里さんの歌を交えた講話を聞き、楽しいひと時となりました。

「高校生のボランティア活動の発表が良く、頼もしい」、「皆さんが楽しくボランティア活動をしていることに励まされた」との感想があり、改めてボランティア活動の意味や楽しさを共有することが出来ました。

災害ボランティアセンター開設訓練を実施

大規模災害時に備えた取組みを



11月6日（日）集中豪雨による大規模災害を想定した「宍粟市総合防災訓練」が波賀メイプルスタジアムで行われました。社協では、行政や関係機関と連携した災害ボランティアセンター（以下、災害VC）の開設訓練を実施しました。

大規模災害時には社協が災害VCの運営を行い、被災者のニーズ（助けて欲しいこと）と現地に駆けつ



災害ボランティアセンターを市民のみなさんにPR

けたボランティアを調整し救援活動につなぐ役割があります。

訓練では、ボランティアの受付窓口を開設し、実際の様式を用いた実演を行うとともに、災害救援活動の写真展示や資機材を紹介しました。

いざという時に、私たち社協職員がどのように動けば良いのか、訓練を通して確認する機会となりました。今後も、大規模災害時に備えた取組みを進めていきます。（地域福祉課長 波多野好則）



3年ぶりに総合防災訓練が行われ開設訓練を実施

あなたらしく地域で暮らすことを支えます 日常生活自立支援事業

社会福祉協議会では、認知症や障がい判断能力に不安がある方が、安心して日常生活を送れるよう、本人との契約に基づき、金銭管理や福祉サービスのお手伝いをしています。

こんな不安はありませんか？

日常生活での支払いや携帯の利用手続きがわからない。



お金があればあるだけ使ってしまう…。

通帳や印鑑・年金証書をなくしてしまう。

ご利用できる方

- ①判断能力に不安のある高齢者や知的障がい者、精神障がい者などの方（※年齢制限はありません。）
- ②本人の利用意思を確認できる方（家族と一緒に住んでいる方やグループホームやケアハウスなどに住んでいる方も利用できます。）

お手伝いできること

- ・福祉サービスの利用手続き
- ・預貯金の入金・出金
- ・公共料金の支払い
- ・通帳・印鑑等のお預かり等



問い合わせ：各支部

宍粟市結婚相談所からお知らせ

結婚に興味のある方 気軽にご相談ください

結婚に興味のある方、「結婚相談所」にお気軽にご相談ください。結婚相談所は登録が無料で、男性は宍粟市在住または在勤、女性は居住地域等は問いませんが、宍粟市内に移住の意志や予定がある方です。



「結婚相談所」や「婚活カフェ」など、独身男女の出会いの機会を結婚相談員がお手伝い！

申込み・お問い合わせは

宍粟市出会いサポートセンター
☎0790-62-5530
(社会福祉協議会内)



お気軽に
アクセスを

宍粟市出会いサポートセンター 検索

※相談日は、6頁の「結婚相談のご案内」をご覧ください。

地域の居場所づくりを社協が応援します！

～令和4年度 集いの場・ 居場所づくり応援助成～

宍粟市社協では、『だれもが気軽集える居場所づくり』を進めるため、空き家・空き店舗、自宅等を活用し、住民同士がより身近に気軽に集まれる「集いの場・居場所づくり」を、新たに組み込む団体やグループ等に対し立ち上げ費用の一部を助成します。（赤い羽根共同募金配分金を活用）

○対象団体

自主的で継続的な活動ができる団体・グループ等（構成人数5名以上）

最終締切は、
令和5年1月末

○対象となる事業内容

- ・建物の修理や模様替え、機材や備品の購入、居場所のPR等



昨年度助成団体
「しろうこども食堂」

○助成額 1団体上限5万円
(助成総額25万円)

※詳しくはホームページをご覧くださいか、
☎0790-72-8787（社協本部）まで。

やさしさ♡ありがとう
善意銀行だより

(11/1~11/30受付分)
 (順不同、敬称は略させていただきます。)

◆**金銭預託**

☆**供養として**

前野 賢二郎 川戸 金一封
 植木 伸太郎 上野田 金一封
 柴原 緑 下野田 金一封

一野 博文 飯見 金一封
 小河 弘志 岩野辺 10,000
 ☆見舞い返し
 小林 幹治(故) 安黒 金一封
 ☆地域福祉のために
 清水 敬司 山田 金一封
 坂上 一史 大沢 硬貨預託
 やまさき文化大学歌謡部 金一封
 T・M 生谷 金一封
 T・M 宇原 金一封
 森下 勝敏 道谷 金一封

匿名 山崎町 金一封
 匿名 千種町 金一封
 農産物フェア売上金 20,970円
 兵庫西農協しそウ宮農生活センター
 ☆福祉用具を借りたお礼
 匿名 一宮町 金一封
 山口 祥平 上野 金一封
 匿名 波賀町 金一封

金銭預託
 合計 **312,970円**
 あたたかい善意の預託ありがとうございました。



◆**物品預託**

☆**切手・古切手**

田中 大智 杉ヶ瀬
 志水板金工業(株) 土万
 志水 加代子 三谷
 平野 幹子 上寺
 平瀬 みどり 本町
 (株)永峰材木店 御名
 広居 美枝 与位
 藤田 芙美子 岸田
 金谷老人クラブ 金谷
 川端 美智子 上牧谷
 中村 優一 与位
 為国電機商会 須賀沢
 井口不動産 御名
 井口住建 御名
 NPO法人地域を元気にする会 御名
 前野 徳子 生谷
 森方工業株式会社 土万
 しそウドリームプロジェクト

田中 永子 横山
 薄木 正夫 百千家満
 (株)前川建設 曲里
 中村 一日郎 今市
 (株)チクモグループ 黒土
 木原朗司法書士事務所 河呂
 千種診療所 千種町
 宍粟市高年福祉課
 匿名4件
 ☆未使用・書き損じハガキ
 田中 大智 杉ヶ瀬
 平瀬 みどり 本町
 藤田 芙美子 岸田
 中村 優一 与位
 しそウドリームプロジェクト
 中村 一日郎 今市
 匿名4件
 ☆ベルマーク
 平瀬 みどり 本町
 (株)前川建設 曲里

匿名2件
 ☆テレホンカード
 平野 幹子 上寺
 川端 美智子 上牧谷
 若松 幸子 須賀沢
 ☆プルタブ
 前野 徳子 生谷
 ドライブインオアシス 嶋田
 しそウドリームプロジェクト
 木原朗司法書士事務所 河呂
 匿名3件
 ☆介護用品
 匿名3件
 ☆日用品
 匿名3件
 ☆タオル
 匿名1件
 ☆手芸品
 前野 美智子 山田町
 ☆食のセーフティネット事業・
 配食サービスへ
 田中 みお 杉ヶ瀬
 小林 正和 中
 匿名4件

☆**子ども食堂へ**
 秋田 裕三 中広瀬
 ☆**お米・もち米**
 コープこうべ
 やまさき文化専門学校
 匿名3件
 ☆**野菜**
 匿名5件

社協賛助会員へのご加入ありがとうございました

前月の広報紙掲載以降にご加入いただいた方をご紹介します。
 11月30日現在:2名の皆様(敬称略)
 内山 泰一 井内
 和田 米治 嵯峨山



賛助会費は引き続き受付しております。
 ご協力をよろしくお願いいたします。

宍粟市社協結婚相談のご案内

相談無料
 秘密厳守

日時 令和5年1月12日(木)
 午後1時30分~4時
 会場 宍粟市防災センター



毎月第1金曜日は
“思いやり食材の日”
 次回の受付日は
1月6日(金)です。

レトルト食品、インスタント食品、缶詰、お米などの食材を募集しています。

食材の募集と
 配布を行います

お問合せは、宍粟市社会福祉協議会 TEL72-8787
 または、社協各支部までお願いします

令和4年度歳末たすけあい募金事業

**一人親家庭応援
 新入学児童
 ランドセル購入助成事業**



令和5年4月に小学校へ入学する子どもさんがおられる一人親家庭等に、ランドセルの購入費の一部を助成します。

助成申請額 ひとり上限1万5千円

※募金額や申請数、ランドセル購入費等により助成額を決定します。

対象者 市内にお住まいの、来春小学校へ入学する子どもさんのいる一人親家庭(母子、父子家庭)、又はご両親ともおられないご家庭で、助成を希望される方

申込締切 令和5年2月15日(水)

申し込み 宍粟市社協本部、各支部

読者の
 感想より

表紙の西川理容所の西川信次さんご夫婦に元気をもらいました。(山崎町)

少し、ホッとしませんか…

コロナ感染予防に息の抜けない日々が続くなか、一息つける…
そんなお話をみなさまにお伝えします。



ご家族が仕事に出かけておられる日中、畑仕事やお花の手入れ、手芸や読書を楽しみながら留守番をされている A さん (80 代女性)

ご主人を亡くされてから気持ちが落ち込み、意欲が低下しがちになられ、ご家族が心配し介護認定を受けられました。

その後サービスを利用することで日々お元気に過ごされるようになりました。

そんな A さんのご自宅を大学生の実習生と一緒にヘルパーが訪問したある日のことです。

ヘルパー：『こんにちは、A さん。ヘルパーの〇〇です。今日は実習生も一緒です。』

A さん：玄関の引き戸を開けながら、『は～い。どうぞ～。』

実習生：『こんにちは。』

A さん：『あら!男性なの・・・!?』一瞬目を丸くされ、わずかに後ずさり・・・

ヘルパー：『そうなんです。男子学生さんですが・・・いけませんでしたか?』

実習生：『・・・』

A さん：ご自身のお洋服の両裾をちよつとつまみ、お膝を少し曲げ『大歓迎!!』と満面の笑みを浮かべてお返事をして下さいました。

その素敵なユーモアのセンス、可愛らしさに緊張していた実習生もほっと安堵し、笑顔であいさつをすることが出来ました。

A さんの笑顔とユーモアのセンスに私たちも癒されます。

いつまでもお元気で、私たちをほっこりさせてくださいね。

長い人生、病気やケガなど色々なことが起こり、自分のからだや心が少しずつ変化していったとしても、最後の時まで自分らしく暮らしていきたいですね。

介護のことなどお困りの時は、お声をかけてくださいね。

みなさんからいただいた笑顔やあたたかい心を忘れずにお伺いさせていただきます。

(宍粟市社協ヘルパーステーションきた 管理者：福元千代美)

社会福祉法人による

「宍粟市社会福祉法人連絡協議会」

令和4年11月29日(火)、宍粟市内の

各社会福祉法人による「宍粟市社会福

祉法人連絡協議会」の全体会を初めて

開催し、次の

通り役員が

選任されまし

た。

また、各法

人が抱える課

題や情報交換

を行い、今後

の取り組みに

つなげていく

ことを協議し

ました。



市内の18法人で設立

●役員紹介

【会長】森本都規夫氏

波賀の里福祉社会かえで園理事長

【副会長】西塚 洋子氏

宍粟福祉社会さつき園理事長

(就労継続支援B型)

【副会長】川本 鈴子氏

晋和福祉社会くりのみ保育園理事長

【監事】柴原 伸章氏

協同福祉社会みどり苑施設長

(通所介護事業所)

怒っても人生、怒らんでも人生!

ほうじょう しげゆき
北條 茂幸さん(82歳)・せつさん(82歳)
波賀町野尻



茂幸さんと言えばゲートボール、グラウンドゴルフですね

茂幸 そうやなあ。ゲートボールを始めて15年くらいになるかな。その後グラウンドゴルフを始めたでな。今では健康のためとボケ防止や思うてやっとする。役もようやらせてもらうたで。



メイプル波賀ゲートボールチームの仲間と毎週金曜日練習に励んでおられます

始められたきっかけを教えてください

茂幸 姫路からこっちに帰ってきてもう20年になるけど、帰った頃は孤立して、夫婦ともになかなか馴染めんかった。

同級生に「地元にはよう慣れるにはいろんなとこに顔を出さなあかんで」と勧められて、初めは子供の登校中の立ち番をしたり、図書館の本を配達したり、社協のお弁当配りもしたな。それから仲間作りのために誘われて、ゲートボールを始めだしたんや。今は友達もできたし楽しんです。

せつ そうやね。最初は慣れるのに大変でしたけど、今では、波賀町でも百歳体操やかえで学園、ヨガ教室にも通ってます。それから知り合いが増えてね。姫路に居た時は折り紙や俳句、歴史講座等いろいろ通っていたんです。今でもサークル活動に行ってるんですけどね。(笑)

ご夫婦ともに多趣味で、仲がいいですね

茂幸 結婚したんが23歳の時やで59年になるか。あちこち旅行にもよう行ったな。

せつ 韓国にも行ったね。けど、喧嘩も多いんですよ。(笑)

茂幸 こっちが怒って言うやろ、けど嫁さんが取り合わへんで、諦めるようになるんやわ(笑)怒っても人生、怒らんでも人生やで長い人生やっぱり楽しくしたいという気持ちでおる。今は怒りそうになる時、一呼吸おいて言うようにしよる。



旅行先で(30歳代)



玄関入るとせつさんの作品がずらり

いつもパワフルに動かれている茂幸さんと多趣味のせつさん。お互いの趣味を尊重しつつ、また協力し合って好きなことを続けておられる、仲睦まじいご夫婦です。「部屋が嫁さんの俳句や折り紙の色紙でいっぱいなんやわ」と困ったようで、でも嬉しそうにお話して下さいました。これからもお元気で過ごしてください。

(波賀支部長 坂本幸子)

宍粟市の福祉指標 (令和4年11月30日現在)

	人口	65歳以上人口	高齢化率	R3.11月末 高齢化率
山崎	22,251	7,502	33.7%	33.4%
一宮	7,352	2,948	40.1%	39.4%
波賀	3,167	1,381	43.6%	42.4%
千種	2,579	1,187	46.0%	44.5%
全体	35,349	13,018	36.8%	36.3%

資料は宍粟市市民生活部提供

*この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部を活用し作成しています。
*当広報紙に掲載している氏名および写真等については、ご本人の承諾を得て掲載しています。

ふくし
パズル
NO.209

□にあてはまる漢字2文字を
考えてください。

相
人

ヒント
P2 老人クラブ、全国三大スローガンの一つです。

はがき、FAXで、パズルの答えと住所、氏名、今月号の「こんにちは！社協です！！」に対する感想を記入し、応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に粗品を進呈します。 **※切り** 令和4年12月31日

住所 〒671-4137 宍粟市一宮町閑賀 300 番地

FAX 0790-72-8788 宛先 宍粟市社協「ふくしパズル」係

11月号の答え「運動」
右の方が当選されました。
(敬称略)

福井エツ子(山崎町) 田谷 恵子(山崎町)
前田 順子(山崎町) 森辻 廣吉(山崎町)
田中 保子(山崎町)